



公益財団法人味の素の文化センター

〒108-0074 東京都港区高輪3-13-65 味の素グループ高輪研修センター内

TEL: 03-5488-7318

2013年8月26日

食の文化シンポジウム2013 「料理すること」—味わいの社会性—

公益財団法人味の素の文化センター(1989年設立 理事長:山口範雄 所在地:東京都港区)は、味の素グループ高輪研修センターにおいて、食の文化シンポジウム2013「料理すること」—味わいの社会性—を開催します。

【食の文化シンポジウム 2013 -開催概要】

日 時 : 10月26日(土)13:30~17:00
(受付 12:30より)

会 場 : 味の素グループ高輪研修センター 大講義室

参加費 : 無料

定 員 : 250名(申込先着順)

主 催 : 公益財団法人味の素の文化センター

後 援 : 味の素株式会社

テ ー マ : 「料理すること」—味わいの社会性—

(概 要) 生きるために人間は様々な工夫をこらして料理をつくり、食べてきた。社会の発展に伴って料理の技術もまた著しい進化を遂げたが、現代人の生活様式や多様な価値観は「料理すること」にも大きな影響を及ぼしてきた。本シンポジウムでは、料理することの意義やモチベーションが時代とともにどのように変容してきたかに焦点をあて、それを産む背景となった社会と人間の関係を今一度考えたい。



講 演 者 : 基調講演 「料理すること」—味わいの社会性—

伏木 亨氏 (京都大学大学院 農学研究科 教授)

パネルディスカッション

コーディネーター 森枝 卓士氏 (フォトジャーナリスト)

パネリスト 川崎 寛也氏 (味の素株) イノベーション研究所 研究員)

関野 吉晴氏 (探検家、医師、武蔵野美術大学 教授)

伏木 亨氏 (京都大学大学院 農学研究科 教授)

村瀬 敬子氏 (佛教大学 社会学部 准教授)

申込方法: 以下の必要事項をご記入の上、郵送、FAX、またはe-mailにて10月15日までにシンポジウム事務局までお申し込み下さい。

- ①お名前・ふりがな(ご同伴者がいらっしゃる場合には、その方のお名前・ふりがなもご記入下さい)
- ②ご住所(郵便番号もご明記下さい)
- ③電話番号・FAX番号・メールアドレス
- ④ご職業
- ⑤シンポジウムをお知りになった方法

申込先：(郵送の場合)〒104-8680 日本郵便株式会社 晴海郵便局 郵便私書箱80号
「食の文化シンポジウム2013」事務局

(FAXの場合)03-3552-0890

(e-mailの場合)syokusympo@ajinomoto.com

※郵送またはFAXでお申込の方には入場券をお送りいたしますので、当日ご持参下さい。

e-mailでお申込の方には受信確認のメールを送信した後、入場券を送信いたしますので、出力してご持参下さい。

問い合わせ先:

公益財団法人 味の素食の文化センター 食の文化シンポジウム係

電 話：03-5488-7318

受付時間：10:00～12:00、13:00～17:00(土日・祝日を除く)

※9月上旬より、ホームページにも掲載します。

<http://www.syokubunka.or.jp/event/>

【公益財団法人 味の素食の文化センターについて】

味の素株式会社が、1979年、創業70周年を記念して開始した食文化事業を継承し、発展させるため1989年、農林水産大臣の許可を得て設立されました。

「食」を学問・文化として考察し、その成果を広く社会に発信することにより食文化の発展を図り、ひとびとのより豊かな食生活の形成に貢献したいと願っています。図書館運営、シンポジウムや公開講座の開催、出版等、さまざまな活動を通じて食文化情報を発信しています。

理事長：山口範雄

所在地：〒108-0074 東京都港区高輪3-13-65

味の素グループ高輪研修センター内

公開施設：食の専門図書館「食の文化ライブラリー」及び「食文化展示室」

＜開館日＞毎週月～土曜日

＜開館時間＞10:00～17:00

＜休館日＞日曜日・祝祭日・年末年始・図書整理期間

※詳細はホームページをご覧ください。

(<http://www.syokubunka.or.jp/>)